

経済課・産業振興課（職員31名）

【農政係・産業振興課農政商工係】

1 農業後継者等育成対策事業

2,274万円

これからの農業を担い支える農業高校生、新規就農者及び農業後継者の育成支援を行います。

【主な事業内容】

- 農林業後継者結婚祝金 20万円
- 農業高校育成協議会負担金 25万円
- 新規就農者支援対策事業補助金 2,184万円
- ヤングファーマーズクラブ運営補助金 45万円

農業高校在学生のつどい



2 農業制度資金利子補給事業

47万円

農業者の経営基盤の確立と経営改善及び生活の向上に必要な資金繰りを円滑にするため、農業制度資金及び農家緊急対策特別資金の利子補給を行います。

【主な事業内容】

- 農業振興資金利子補給補助金 2万円
- 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 3万円
- 農家緊急対策特別資金資金利子補給補助金 42万円

3 中山間地域等直接支払交付金事業

881万円

交付金の活用による農業生産活動等の維持を通じて、中山間地域等における耕作放棄の発生防止と多面的機能の確保を図ります。

【主な事業内容】

- 中山間地域等直接支払交付金 6地区 881万円



4 農業経営改善支援活動事業

77万円

認定農業者等の経営感覚に優れた農業経営者を育成するため、関係機関・団体の連携による推進体制の下で、経営相談・診断・研修及び情報提供などを行います。

【主な事業内容】

- 曾於市認定農業者等連絡協議会補助金 72万円
- 担い手育成総合支援協議会運営費補助金 5万円

認定農家研修



..

【森林整備係・森林保全係】

1 曾於市単独間伐及び再造林促進対策事業

1,298万円

木材価格の低迷等により、適期に間伐が実施されない森林が増加する中で、間伐を実施する森林所有者及び造林未済地を解消するため再造林を実施する森林所有者、更に下刈を実施する森林所有者に対して補助金を交付することにより本市の環境保全及び林業の振興を図ります。

【主な事業内容】

間伐及び再造林促進対策事業補助金 1,298万円



2 林道管理

752万円

森林整備を適切に実施するため、その基盤施設となる林道の維持管理を図ることにより、地域林業の振興及び公益的機能の発揮を推進します。

【主な事業内容】

林道沿線環境整備委託料 304万円



3 有害鳥獣駆除事業

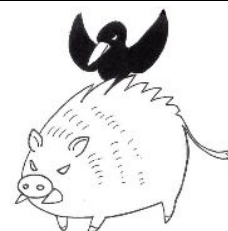
655万円

野生鳥獣による農作物の被害が増加傾向にあるため、被害等の状況を的確に把握し、その防止のための鳥獣捕獲を実施します。

【主な事業内容】

有害鳥獣駆除補助金 404万円

イノシシ等被害防止事業補助金 206万円



4 治山事業

866万円

公共、県営、県単補助事業により市内山腹危険箇所等の整備を促進し、人家等の安全確保を図るための工事等を実施します。

【主な事業内容】

県費単独補助治山事業工事費 765万円



5 森林・林業振興事業

808万円

作業路等の維持補修用資材の支給や森林伐採後の植栽用のサクラ苗木支給のほか、林業機械導入補助や林業の担い手育成補助を行い、森林・林業の振興を図ります。

【主な事業内容】

作業路等維持補修用材料 352万円

美しい森づくり用サクラ苗木 80万円

林業担い手育成基金事業補助金 247万円



【商工観光係（曾於市ブランド推進室）】

1 道の駅と農産物直販所

3,549万円

市内に3か所の道の駅があります。

それぞれが市の産業、観光及びイベント等の情報を発信することにより都市住民との交流、地域の活性化を図り、住民の憩いの場を提供します。また宅配サービスを開始し、より住民と密着した道の駅運営を目指します。



財部きらら館



末吉四季祭市場



大隅農土家市

2 商工業の振興

64,511万円

市内の商工業者の振興発展のため、下記の事業を実施しています。

【主な事業内容】

・商工業後継者育成	1,078万円
・商工会運営補助金	1,342万円
・商工会地域商品券発行事業補助金	51,200万円
・商工会歳末大売出し補助金	185万円
・街路灯維持管理	165万円
・経営動向調査	30万円
・利子補給事業（設備投資及び運転資金等）	812万円



曾於市商工会

3 消費者行政活性化事業

272万円

多種多様な消費生活相談の機能を強化し、市民の安全な暮らしをめざします。

【主な事業内容】

消費生活相談窓口及び相談員の設置



4 大淀川の美化活動

10万円

末吉町内水面漁業協同組合が運営をし、遊魚証の販売、大淀川の魚族の保護、美化活動及び監視活動を行っており、放流事業としてふな・うなぎ・モクズガニ等を毎年放流しています。

【主な事業内容】

内水面漁協運営補助金 10万円



5 観光促進事業

5,236万円

曾於市観光協会と曾於市観光特産開発センターを中心に3つの道の駅も含めて曾於市の観光振興を図るものです。

【主な事業内容】

観光特産開発センター運営費	2,476万円
観光パンフレット	89万円
曾於市観光協会運営費	280万円
観光イベント（祭り・ウォーキング）費	1,044万円
憩いの森管理費	1,377万円



【特産園芸係（曾於市ブランド推進室）】

1 園芸振興事業

1,048万円

野菜、普通作、花き、果樹等を対象に、環境にやさしい農業の推進や高品質・安定生産、省力化・低コスト化の推進を図るために必要な施設、資材、機械器具等の整備導入を支援します。

【主な事業内容】

園芸生産ハウス補助	624万円（補助率1/3以内）
機械・生産資材補助	176万円（補助率1/3以内）
園芸振興会運営補助	88万円
農林業特別支援事業補助	160万円



2 農業航空防除事業

77万円

水稲作における病害虫防除効果を高め、省力化・低コストで、農業生産に環境負荷の少ない一斉航空防除を実施します。

【主な事業内容】

運営補助77万円



3 野菜価格安定対策

65万円

野菜の価格が著しく低落した場合、その価格差について生産者やJA、経済連、市、国及び県において造成した基金から「価格差補給交付金」を交付し、野菜生産農家の再生産意欲の維持と経営安定を図ります。

【主な事業内容】

野菜価格安定対策負担金	60万円
野菜価格安定対策補助金（基金協会運営補助金）	5万円



4 甘しょ育苗センター生産管理委託**600万円**

基幹作物である甘しょの生産拡大に伴う農家負担の軽減や良質甘しょの安定生産を図るため、バイオ苗の増殖をJAに委託します。

【主な事業内容】

甘しょ苗生産委託料600万円

**5 茶振興事業****278万円**

曾於市の茶業振興と銘柄確立に向けて
本年度11月3日に開催される県茶業振興大会に向けて「そお茶」の銘柄確立に向けて関係機関と一体となり取り組んでいきます。

【主な事業内容】

茶防霜ファン設置事業補助	80万円（補助率1/3以内）
茶業振興会運営補助金	60万円
そお茶銘柄確立補助金	65万円
茶インストラクター謝金	29万円

**6 土壌診断事業****203万円**

環境保全型農業を進めるために、土壌を作目ごと、時期別に診断し、処方箋に基づく土づくりや施肥改善を推進します。

【主な事業の内訳】

事務補助賃金	98万円
試薬等	105万円

**7 畑地かんがい営農推進事業****1,213万円**

曾於地域畑地かんがい営農推進本部と連携しながら、事業効果の早期実現を図るため、かん水技術・栽培技術等の実証展示により畑かん営農の啓発推進に努めます。

【主な事業内容】

畑かん営農推進指導員賃金	109万円
畑かん営農推進本部負担金	153万円
地域受委託システム整備補助金	360万円
畑かん水利用促進補助金	72万円
加工・業務用野菜供給産地育成事業	500万円



8 環境保全型農業推進事業**949万円**

安心・安全を求める消費者ニーズに応じた農業生産を支援するため、土づくりを主体とした有機質資材の利用促進、交信攪乱剤による環境負荷低減技術実証、農業用資材の適正処理等を柱とした環境にやさしい農業の推進を支援します。

【主な事業内容】

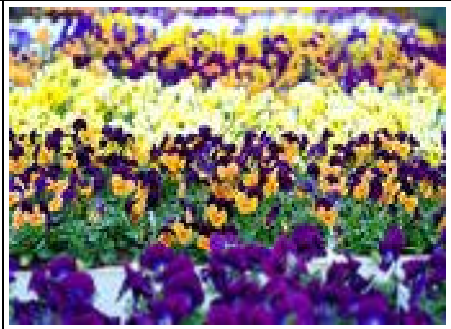
地力増進（天地返し）推進事業	270万円
農業用廃プラ・空缶等適性処理対策	246万円
有機堆肥利用促進事業	400万円
環境保全対策堆肥舎建設事業	30万円

**9 花と緑の供給センター管理費****329万円**

春と秋に花苗を生産し、市内の緑地帯や公共施設、各種団体等へ配布し、地域住民に「うるおいある空間」を提供するとともに、花と緑のもつ「安らぎ」「癒し」等の効果を活かしながら、美しい環境づくりを推進します。また畜産農家へ花苗を配布し環境美化に努めます。

【主な事業内容】

育苗管理委託料	247万円
---------	-------

**【ブランド推進係（曾於市ブランド推進室）】****1 曾於市ブランド確立推進事業****1,090万円**

曾於市農畜産物のブランド化を推進し、市内外への消費拡大や付加価値の高い商品開発を推進し、全国へPRするとともに流通ルートの拡大を図りながら、曾於市ブランドとして確立していきます。

【主な事業内容】

曾於市ブランド認証品販売手数料補助	100万円
商談会等出店料補助	20万円
新規加工食品開発補助金	740万円
農産物加工研究会運営補助	50万円

**2 曾於のうまいもんPR事業****1億122万円**

ふるさと納税をされた市外居住者に曾於の特産品を贈呈し、特産品PRと市内産業の活性化を図ります。

パンフレット等作成	92万円
特産品PR推進委託	1億25万円



畜産課・産業振興課（職員10名）

直通 本 庁 0986-76-8809
大隅支所 099-482-5951
財部支所 0986-72-0938

本市の基幹産業である畜産は、農畜産物生産実績に於いて約78%を占め、国の食料供給基地としての重要な役割を担っています。しかし、急速に進む高齢化や後継者不足等による畜産農家戸数の減少は著しく、また、飼料価格の高止まりや社会経済の不況を背景とした枝肉価格の低迷などによる経営の圧迫が大きな課題となってきました。このため、今後、畜産を振興していくためには、更に生産基盤の維持拡大とコストの低減を図っていく必要があります。

また、家畜の疾病による不安から、消費者の食品に対するニーズも、「量から質」・「健康志向」・「安心・安全」へと多様化し、消費者との信頼関係をより強固にすることが課題となっております。

曾於市としてのブランド化を目指し、畜産の更なる振興を推進します。

【畜産係・畜産指導係】

1 畜産振興協議会事業

5,642万円

市・ＪＡ一体となって、畜産の全般的な施策を実施することにより、本市の畜産振興に努めます。

＊畜産振興協議会事業に係る予算は、市1/2 ＪＡ1/2で予算化し、事業を行っています。

(1) 種畜改良増殖と管理技術の普及向上対策 850万円

家畜の改良と飼養管理技術及び意識の向上を図るため、各種品評会や研修会を開催します。

(2) 導入保留対策

3,430万円

肉用牛・種豚の資源確保と経営規模の維持拡大、家畜改良を図るため、優良家畜を導入保留された方に補助を行います。

(3) 改良増殖対策

38万円

種豚の改良増殖を図るため、優秀な純粋種の繁殖と肉質改善等を実施された方に補助を行います。

(4) 生産組織育成対策

764万円

地域における組織の育成強化と農家の経営安定を図るため、畜産振興大会の実施や各生産組織への補助を行います。

(5) 牛異常産対策

528万円

牛の流産・早産・死産・奇形などの異常分娩を防ぐ為、ワクチン接種に係る費用の一部を助成します。

(6) 防疫対策事業

32万円

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ等の発生に迅速に対応するために、初動防疫に必要な消毒ポイントの看板等を整備する。



2 畜産生産基盤施設整備事業（市単独）

1,710万円

畜産経営の基盤強化を図ることを目的に補助金を交付し、市の基幹産業である畜産振興を図り経営の安定化を図る。

(1) パドック式牛舎建設補助金

900万円

肉用牛・乳用牛の規模拡大と作業の省力化を図るため、周年放し飼い方式の牛舎を建設された方に補助を行います。

- ・牛舎建設補助 10頭規模以上 30万円以内
20頭規模以上100万円以内



(2) 堆肥舎（尿溜槽）設置補助金 180万円

規模拡大農家を中心に堆肥舎及び尿溜槽の設置を推進し、環境保全型農業の振興と畜産環境整備を図ります。

- ・堆肥舎建設補助 30万円以内
 - ・尿溜槽設置補助 30万円以内
- いずれも基準事業費の1/2以内の補助で、上限が30万円となります。

1) 堆肥舎



2) 尿溜槽



(3) 連動スタンション設置補助金 180万円

肉用牛・乳用牛の省力管理と飼養管理技術の改善を図るため、スタンションを設置された方へ補助を行います。

- ・スタンション設置補助
1基5,000円以内



(4) 牛舎改造補助金

450万円

対象となる改造は、既設牛舎の間仕切り撤去、牛床のコンクリート打設及び増築とする。増築の場合、牛床はコンクリート打設とし、排せつ物が流失しない構造とする（子牛育成牛舎建設も含む。）但し、5年間に5頭以上増頭する計画を有するものとする。

- 牛舎改造補助 一棟30万円以内

3 酪農振興事業（市単独）	636万円
酪農振興を図るため、各種ホルスタイン共進会の出品助成と乳用牛導入・保留された方に補助を行います。 ・導入補助金 1頭当たり 10万円 ・保留補助金 1頭当たり 3万円 ・保留対策授精精液購入補助金 1戸当たり10万円以内	
4 枝肉共励会事業（市単独）	14万円
肉用牛肥育農家による枝肉共励会を開催し、肉質と飼養管理技術の向上を図ります。	
5 シルバー和牛振興対策事業（市単独）	1,220万円
高齢者の肉用牛飼育離脱防止と継続的飼育を促進します。 ・高齢者肉用牛飼養子牛せり市引付補助金（市単） 70歳以上の高齢者を対象に、せり市出荷1頭あたり4,000円を補助します。 （但し、寡婦は65歳以上を対象としております。）	
6 畜産振興基金（貸付制度）	
繁殖用（48か月齢以内）又は肥育用の肉用牛・乳用牛を導入した場合に、1頭当たり最高50万円を、繁殖用（48か月齢以内）又は肥育用の肉用牛の自家保留は最高40万円を貸付し繁殖用・乳用牛では5年間、肥育用では22ヶ月間、それぞれ無利子で貸し付けし、経営の安定と頭数の維持と地域内での一貫生産体系作りにつとめます。 貸付頭数は年間1対象者につき、肉用牛生産素畜及び搾乳用素畜にあっては2頭以内、肥育素畜にあっては5頭以内とする。	
7 肉用牛特別導入基金（貸付制度）	
最終償還時の年齢が80歳以下の方で、繁殖用雌牛（12か月齢以内）を導入した場合に、最高40万円を5年間無利子で貸し付けし、経営の安定と頭数の維持と地域内での一貫生産体系作りにつとめます。	
8 繁殖雌牛・肥育素牛導入保留緊急対策事業(市単独)	5,820万円
繁殖用、肥育用に子牛を導入保留した場合に補助金を交付します。 繁殖用及び肥育用は1頭当り3万円が限度です。	
	

【有機センター 直通0986-28-8440】

1 有機センター管理費

7,183万円

畜産農家から排せつされる糞尿等を堆肥化处理し、良質な有機堆肥を生産する施設です。
本市が取り組む「有機農業のまちづくり」の核となる施設で、土着菌「森の華」を利用し製品化された良質な有機堆肥を農地へ還元することで、健康な土づくり（土壌生産能力の維持増進）、環境にやさしい農業を確立していきます。

＊土着菌とは

自然界の土壌中に生きる土着微生物で、本来動植物との共生関係を維持しながら、すばらしい環境を形成しています。

土着菌「森の華」は末吉町花房原生林から採取した土着微生物を培養したもので、堆肥の発酵促進と臭気を抑制する効果があります。



有機センター製品価格表

製品の種類	区 分	内 容 量	販売価格	
			市 内	市 外
土着菌入り森の華1号 (牛糞)	袋 詰	15kg	280円	310円
		フルソバ ック500kg	3,400円	4,120円
土着菌入り森の華3号 (牛鶏混合)	バラ完熟 (配達料込)	2t車1台	11,320円	15,430円 ※志布志市松山町 は14,400円
		4t車1台(3.5t)	19,800円	27,000円
	散 布 (堆肥代込)	完熟品2t車1台	12,960円	15,430円 ※志布志市松山町 のみ
土着菌	袋 詰	500g	310円	360円
		15kg	2,060円	2,270円

「森の華」を利用した農産物(カボチャ等)の増収も実証されています。

市民の皆様のご活用をお待ちしております。

耕地課・産業振興課（職員20人）

直通 本 庁 0986-76-8810
大隅支所 099-482-5952
財部支所 0986-72-0940

【農地整備係・管理用地係・畑地かんがい係】

1 県営土地改良事業（負担金） 4億2,989万円

(1) 畑地帯総合整備事業（担い手育成型）

① 第一曾於北部地区 5,740万円

事業費 23億4,098万円（全体）

事業量 畑地かんがい

受益面積 144ha

分割採択

（1期地区）

事業費 13億3,998万円

受益面積 81ha

工期予定 H20年度～H27年度

（2期地区）

事業費 10億100万円

受益面積 63ha

工期予定 H25年度～H30年度



第一曾於北部一期地区（正部）

事業の実施状況

平成27年度は事業費2億8,000万円（市負担金5,740万円）で、1期地区内の支線配水路L＝300m、末端散水施設A＝5ha、加圧機場1箇所、2期地区内の幹線・支線配水路L＝2,500m及び末端散水施設A＝15haを整備予定です。

② 第二曾於北部地区 6,396万円

事業費 23億6,100万円（全体）

事業量 畑地かんがい

受益面積 267ha

分割採択

（1期地区）

事業費 13億1,300万円

受益面積 115 ha

工期予定 H22年度～H27年度

（2期地区）

事業費 10億4,800万円

受益面積 152 ha

工期予定 H25年度～H31年度



第二曾於北部一期地区（十文字）

事業の実施状況

平成27年度は事業費3億1,200万円（市負担金6,396万円）で、1期地区内の支線配水路L＝1,500m、末端散水施設A＝15ha、減圧施設3箇所、2期地区内の支線配水路L＝1,500m、末端散水施設A＝15ha、減圧施設2箇所を整備予定です。

③ 第三曾於北部地区		8,282万円
事業費	41億8,600万円（全体）	
事業量	畑地かんがい	
受益面積	617ha	
分割採択		
（1期地区）		
事業費	14億8,800万円	
受益面積	233ha	
工期予定	H24年度～H29年度	
（2期地区）		
事業費	26億9,800万円	
受益面積	384ha	
工期予定	H25年度～H33年度	
事業の実施状況		
平成27年度は事業費4億400万円（市負担金8,282万円）で、1期地区内の幹線・支線配水路L＝4,000m及び末端散水施設A＝15ha、2期地区内の幹線・支線配水路L＝11,000m及び末端散水施設A＝3.4haを整備予定です。		
④ 第四曾於北部地区		4,264万円
事業費	48億8,500万円（全体）	
事業量	畑地かんがい	
受益面積	541ha	
工期予定	H25年度～H33年度	
事業の実施状況		
平成27年度は事業費2億800万円（市負担金4,264万円）で、幹線配水路L＝1,200m及び区画整理A＝14haを整備予定です。		
第四曾於北部（五位塚）		

⑤ 第五曾於北部地区		4,270万円
事業費	49億3,100万円（全体）	
受益面積	428ha	
工期予定	H25年度～H33年度	
事業の実施状況		
平成27年度は事業費2億829万円（市負担金4,270万円）で、幹線・支線配水路L=6,000m及び給水栓A=20haを整備予定です。		
		
		第五曾於北部（西原）

(2) シラス対策事業		
① 末吉祝井谷地区		72万円
本地区は、末吉町の南部に位置する台地で、以前特殊農地保全整備事業で区画整理、農道、排水路の整備は行われていますが、近年の農業形態はマルチ栽培等が増加し畑面からの雨水の流出量が増大し、生産基盤である農地が降雨のたび侵食、崩壊を繰り返し、農産物や農業用施設も多大な被害を受けている現状です。本事業を導入し農地の侵食を防止し農業所得の向上を図ります。		
（全体計画） 総事業費 2億9,075万円 （補助率：国55%, 県40%, 地元5%） 総事業量 （排水）1,290m （集水）2,480m （承水）6,060m 事業年度 平成19年度～平成27年度 （9年間） 施工場所 末吉町岩崎地内		
（平成27年度） 事業費 1,440万円(市負担金72万円) 事業内容 排水路等 L=1,000m		
		
		（祝井谷地区整備状況）

② 末吉堂園地区	100万円
本地区は、末吉町の北部に位置する台地で、以前特殊農地保全整備事業で区画整理、農道、排水路の整備は行われていますが、近年の農業形態はマルチ栽培等が増加し畑面からの雨水の流出量が増大し、生産基盤である農地が降雨のたび侵食、崩壊を繰り返し農産物や農業用施設も多大な被害を受けている現状です。本事業を導入し、農地の侵食を防止し農業所得の向上を図ります。	
(全体計画) 総事業費 2億9,000万円 (補助率：国55%, 県40%, 地元5%) 総事業量 (排水) 946m (集水) 1,434m (承水) 3,665m 事業年度 平成21年度～平成27年度 (7年間) 施工場所 末吉町深川地内 (平成27年度) 事業費 2,000万円(市負担金100万円) 事業内容 排水路等 L=800m	
 (堂園地区整備状況)	

③ 財部宇都地区	360万円
本地区は、昭和47～55年に特殊農地保全整備事業で整備されましたが、近年の営農形態(ハウスやマルチ栽培)が主体になってきていることから、降雨時には畑面の浸食・崩壊を繰り返しているのが現状です。本事業を導入し農地の侵食を防止し、農地の生産力を維持することにより農業所得の向上を図ります。	
(全体計画) 総事業費 4億7,000万円 (補助率：国55%, 県40%, 地元5%) 総事業量 (排水) 970m, (集水) 2,060m, (承水) 8,000m 事業年度 平成22年度採択 施工場所 財部町下財部地内 (平成27年度) 事業費 7,200万円(市負担金360万円) 事業内容 排水路(300～600) L=3,715m	
 宇都地区(現況)	

(3) 中山間地域総合整備事業

大隅地区

2,471万円

効率的な土地利用を図るため、地域の効果的な農業用排水施設整備・農道整備・ほ場整備事業等を導入し、中核農家への農地の集積、規模拡大等を進め、農用地の有効利用と農用地の保全を図ります。

(全体事業計画)

総事業費

15億5,700万円

総事業量

農業用排水施設整備

10路線 L=5,110m

取水堰2基

農道整備 3路線 L=1,670m

ほ場整備 6団地 A=41.7ha

農業集落道整備 10路線 L=7,210m

集落防災安全施設整備

防護柵・外灯・防火水槽

事業年度

平成19年～平成29年(11年間)

補助率(国55%, 県30～25%,
地元15～20%)

(平成27年度)

事業費

1億4400万円(市負担金2,471万円)

事業内容

ほ場整備

農業用排水施設

集落道整備



藤ヶ谷集落道現況



神牟礼用水路現況

(4) 農村振興総合整備事業	
末吉地区	2,496万円
地域農業の健全な発展と都市住民にも魅力ある住みよい農村を目指し、旧末吉町全域を受益とする「末吉地区」と称し、景観や自然環境に配慮しつつ農地や農業用水などの農業生産基盤の整備や交通、衛生等の生活環境の整備、更に自然や景観等を活かした個性ある地域づくりを目指し、農村の総合的な振興を図ります。	
(全体計画) 総事業費 14億700万円 事業内容 ほ場整備 農業用排水整備 農道整備 農用地改良保全 鳥獣侵入防止施設整備 農業集落道整備 集落防災施設等 事業年度 平成21年度～	 農道整備（現況）
(平成27年度) 事業費 1億2,000万円 (市負担金 2,496万円) 事業内容 農道整備 用排水施設整備 鳥獣害進入防止施設	 鳥獣害進入防止施設（猪防護柵）

(5) 県営農村災害対策整備事業	
財部地区	30万円
本地区は、毎年梅雨期の集中豪雨や台風にみまわれ、土砂崩壊を繰り返し農作物や農地・農業用施設に多大の被害が発生しています。これらの災害から地域を守るため、緊急性の高い施設整備を実施するものです。	
(全体計画) 総事業費 2億4,650万円 (補助率：国55%, 県40%, 地元5%) 総事業量 (土砂崩壊防止) 5箇所, (排水路工) 1,994m (法面工) 6,369㎡ 事業年度 平成23年度採択 施工場所 財部町北俣・下財部地内 (平成27年度) 事業費 600万円(市負担金30万円) 事業内容 閉山田地区 排水路工 L=30m 測量試験費 1式	 閉山田地区(現況)

(6) 県営かんがい排水事業	
大隅南地区	3,630万円
本地区は、かんがい用排水施設が未整備のうえ、不安定な降水量と秋の干ばつや冬期の降霜により収獲が不安定なため、本事業の導入により農業用水を確保し、より生産性の高い農業展開と経営の安定を図ります。	
(全体計画) 総事業費 11億1,000万円 負担率：国50%, 県29.5%, 市20.5%) 総事業量 揚水機場 5ヶ所 加圧機 2台 ファームポンド V=3,854㎡ 配水路工 L=20,230m 事業年度 平成23年度～平成28年度 施工場所 大隅町荒谷・月野地内 (平成27年度) 事業費 1億7680万円 (市負担金 3,630万円) 事業内容 ファームポンド 管水路工 L=300m 加圧機場1ヶ所 揚水機場1ヶ所	 大隅南地区(現況)

(7) 特殊農地保全整備事業	
大隅梶ヶ野 東迫地区	2,789万円
本地区は、国営畑地かんがい事業の受益地内であり、畑作事業の継続的發展を図り、畑作経営の多様性に留意し生産合理化を図るために、ほ場整備・排水路整備を行います。	
(全体計画)	
事業費	9億円
事業量	ほ場整備40ha 排水路等5,320m
受益面積	43.7ha
事業年度	平成24年度～平成29年度 (6年間)
施工場所	大隅町梶ヶ野東迫地内
(平成27年度)	
事業費	1億6,800万円
事業内容	ほ場整備20.0ha 排水路L=1,857m



梶ヶ野 東迫地区（現況）

(8) 県営農地整備事業（畑地帯担い手支援型）	
大隅南地区	1,124万円
本地区は、かんがい用排水施設が未整備のうえ、不安定な降水量と秋の干ばつや冬期の降霜に収穫が不安定なため、本事業の導入により農業用水を確保し、地区の担い手育成も含め、生産性の高い農業展開と経営の安定を図ります。	
(全体計画)	
総事業費	11億7,600万円
(負担率：国50%，県29.5%，市20.5%)	
総事業量	幹線配水路 150mm L=1,100m 支線配水路 100～75mm L=28,652m ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾗｰ 376セット(内お茶37セット)
事業年度	平成26年度～平成31年度 (6年間)
施工場所	大隅町荒谷・月野地内
(平成27年度)	
事業費	5,482万円 (市負担金 1,124万円)
事業内容	管水路工 L=4,000m



大隅南地区現況

(9) 県営農村地域防災減災事業	
末吉岩松地区	640万円
本地区は、固定堰のため洪水時には水位上昇を招き、周辺堤防の崩壊や周辺農地・農業用施設への被害が懸念されるため、本事業の導入により可動堰に改修することで頭首工の安定と河川通水能力を確保し、水田への取水管理と地域の防災管理を総合的に図るものです。	
(全体計画) 総事業費 3億2,500万円 (負担率：国55%, 県37%, 市8%) 総事業量 可動堰 B=19.2m H=1m 護岸工 L=84.2m 護床工 L=84.2m 魚道一式 事業年度 平成26年度～平成31年度 施工場所 末吉町南之郷地内	
(平成27年度) 事業費 8,000万円 (市負担金 640万円) 事業内容 測量設計一式	
	
岩松地区（現況）	

(10) 県営農山漁村地域整備交付金農地整備事業	
曾於北部地区	325万円
本路線は、橋梁5ヶ所、トンネル2ヶ所あり、施工完了後14年経過し、毎年の維持管理に苦慮している状況です。本施設は、広域農道にとって重要な基幹施設で、将来の改築費用は莫大になるため長寿命化を図るものです。	
(全体計画) 総事業費 2,730万円 補助率：(国50%, 県25%, 市25%) 総事業量 道路L=9,943m 事業年度 平成27年度採択 施工場所 財部町地内	
(平成27年度) 事業費 1,300万円(市負担金325万円) 事業内容 点検診断、保全計画策定	
	
曾於北部地区（現況）	

2 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業		8,572万円
大隅立馬地区		8,282万円
本地区は、未整備地区であり農道幅員が狭小で、水路も用排兼用の土水路なため、農業従事者の高齢化、後継者不足が進み、営農活動や施設維持が困難となっています。 そのため、道水路を系統的に整備し、農道の拡幅及び水路の用排分離を進めることにより農作業の効率化を図ります。		
(全体計画) 総事業費 2億3,430万円 総事業量 ほ場整備9.3 ha 用水路L=3,297m 補助率 国55% 県15% 地元30% 事業年度 平成25年度～平成29年度 (5年間) 施行場所 大隅町立馬地区 (平成27年度) 事業費 8,282万円 事業内容 基盤整備(立馬地区) 換地計画		 基盤整備(立馬地区)現況

3 農道等維持補修費		7,486万円
農道等整備原材料支給等		2,912万円
市が管理する施設以外の農道、用水路、排水路の維持管理のため、生コンクリートやトラフ、砕石等の原材料を限度内で支給し、農業生産及び農村環境の整備を図ります。		
(主な支給基準) ・農道台帳に記載されていること。 ・農道幅員3m以上であること。 ・受益戸数2戸以上、受益面積概ね1ha以上		
 農道現況		 砕石散布状況

4 農業・農村活性化推進施設等整備事業		979万円
(1) 大隅猫塚地区（転倒ゲート設置）		490万円
本地区は、2級河川菱田川から取水している用水路であり、現在大園水利組合で維持管理を行っていますが、老朽化が進み漏水が多くなっています。今回、土砂吐ゲートの改修を行い維持管理の簡素化及び安全性を確保し、地区の生産向上を図るものです。 （平成27年度） 事業費 490万円 事業量 転倒ゲート 1式 施工場所 大隅町中之内地内 受益面積 9.1ha 関係戸数 57戸	 猫塚地区現況	
(2) 大隅新留地区（排水路改修）		450万円
本地区は、近年の営農形態や気象の変化から排水路が浸食・崩壊の被害を受けています。今回、改良・復旧し農業経営基盤の安定化を図るものです。 （平成27年度） 事業費 450万円 事業量 排水路改修 L=40m 施工場所 大隅町新留地内 受益面積 3.1ha 受益戸数 14戸	 新留地区現況	

5 市単独土地改良事業 1,755万円

(1) 財部地区 1,350万円

本地区は、利用開始より20年以上経過しており、舗装面のたわみ・ひび割れが見られることから舗装補修を行い、安全な車両運行を図るものです。

(平成27年度)

事業費 1,350万円

事業量 舗装補修 L=200m W=7.5m

施工場所 広域曾於北部線(財部町地内)



(広域曾於北部線)

(2) 市単独土地改良事業補助金 255万円

農業生産性の向上に寄与するため、団体及び共同で行う小規模土地改良事業に対し、市独自で予算の範囲内で補助金を交付します。

補助対象事業及び補助率等は、下記の表のとおりです。

事業名	採 択 基 準				補助率
	受益面積	延長	幅員	その他	
かんがい排水	概ね 1.0ha以上			工事費 10万円以上 150万円以下	50%以内
農道整備	概ね 1.0ha以上	概ね 100m以上	3.0m以上 (橋梁 2.0m以上)	工事費 10万円以上 150万円以下 砂利道とする	50%以内
農道舗装	概ね 1.0ha以上	概ね 100m以上	3.0m以上 (舗装 2.0m以上)	工事費 10万円以上 150万円以下 舗装厚 3.0cm以上	60%以内



(農道舗装)



(用排水路整備)

6 多面的機能支払交付金事業

6,594万円

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮の促進のため、地域住民を主体とする多様な参画を得て、地域ぐるみで効果の高い共同活動を実施することにより、地域資源（農地・水路・農道等）の良好な保全と質的向上を図ります。

（平成27年度）

総事業費 6,594万円

補助率 国50% 県25% 市25%

事業年度 平成19年度～

参加組織数 22組織

- ・末吉： 7組織
- ・大隅： 13組織
- ・財部： 2組織

対象活動

○農地維持支払

- ・農地法面等の草刈り
- ・水路の泥上げ
- ・農道の路面維持 等

○資源向上支払（共同活動）

- ・水路、農道等の軽微な補修
- ・植栽活動による景観形成
- ・農村文化（伝統芸能等）の継承
- ・生態系の保全 等

○資源向上支払（長寿命化）

- ・素掘り水路のコンクリート化
- ・老朽化した水路の更新
- ・農道舗装 等



（排水路の草刈り）



（側溝の泥上げ）



（コスモスの植栽）

7 土地改良施設維持管理適正化事業	348万円
--------------------------	--------------

(1) 大隅管牟田堰（転倒ゲート補修工事）	250万円
------------------------------	--------------

本地区の転倒ゲートは平成2年に設置され、経年劣化が進んでいる。維持管理の軽減のため補修等を行う事業を実施します。

（平成27年度） 事業費 250万円 事業内容 転倒ゲート1基 スクリーン 1基 施工場所 大隅町岩川地内	 管牟田堰現況
---	--

8 公園管理費	343万円
----------------	--------------

いきいき親水公園管理事業	285万円
---------------------	--------------

いきいき親水公園は財部温泉センターに隣接する市民の憩いの場であり又、散策と交流の場となっている。施設の健全な運営、維持管理に努めます。



いきいき親水公園

9 大隅農村環境改善センター管理費	106万円
--------------------------	--------------

農業経営及び農村生活の改善合理化，農業者等農村在住者の健康増進，地域連帯感の醸成等を図り，農村の環境整備を組織的に推進します。



大隅農村環境改善センター

10 農業基盤整備促進事業

4,047万円

農業振興地域における地域の特性に即した農業の振興を図るため農業生産基盤の整備を図り、集落等における農業活動への参加を促進し、多様な担い手の育成・確保を図り、安定した農畜産物の生産、品質保持を図ります。

総事業費 1億9,770万円

(国負担55%)

受益面積 水田 57.6ha・畑 2.9ha

受益者数 347戸

事業量 用水路 L=100m

排水路 L=100m

農道舗装 L=3,270m

転倒ゲート 3基

(平成27年度)

大久保ケ段地区

事業費 640万円

事業量 農道舗装 L=220m

貝ヶ塚地区

事業費 810万円

事業量 農道舗装 L=520m

種子田地区

事業費 650万円

事業量 転倒ゲート一式

大路地区

事業費 570万円

事業量 転倒ゲート一式

権現地区

事業費 210万円

事業量 用水路工事 L=100m

川内地区

事業費 190万円

事業量 排水路工事 L=100m



大久保ケ段地区現況



貝ヶ塚地区現況



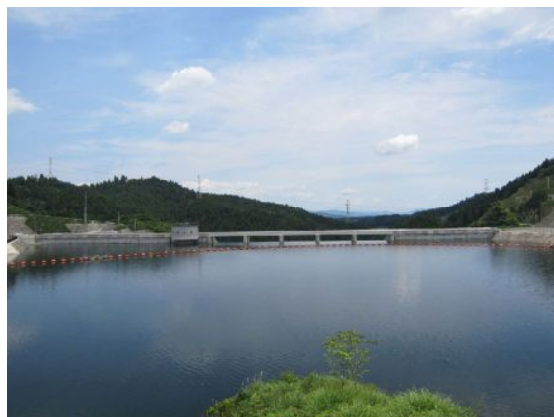
種子田地区現況

1 1 基幹水利施設管理事業

1,804万円

国営かんがい排水事業曾於北部地区の完成に伴い、谷川内ダム本体、粟谷頭首工、大良導水路や管理棟などの基幹水利施設の管理を国から曾於市が引き継ぐことになり、その管理のための事業です。その他に、同じ国営事業で既に完成して、志布志市が管理している中岳ダムの管理経費（応分の負担金で支出）も含まれます。

この事業には、国と県が30%ずつ、合計で60%補助されます。



谷川内ダム

1 2 国営管理体制整備事業

2,713万円

国営造成施設及び国営附帯県営造成施設を管理する土地改良区等の管理体制の整備を図るための事業です。

事業の実施を通じて、多面的機能の発揮及び環境への配慮、安全管理の強化、地域防災等にに応じた管理体制の整備を図るものです。

市内の小・中学生を中心に施設見学会等を通じて、施設についての勉強会や市内イベント等を活用しながら啓発活動等を行います。



社会学習の時間での事業説明状況



外園揚水機場

13 現年発生農地・農業施設災害復旧費**2,049万円**

災害復旧事業は、異常気象等によって被災を受けた農地・農業用施設（農地、農道、用排水路、頭首工等）を原形に復旧することが目的です。なお、国の補助事業であるため、次のような一定の条件があります。

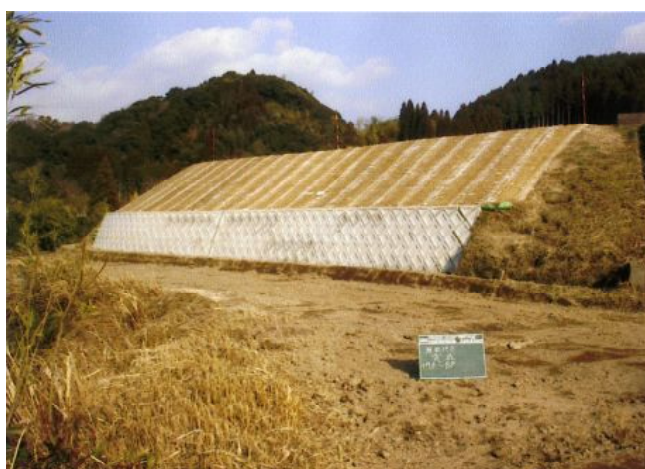
（主な採択条件）

- ・被災当時の1時間雨量が20mm及び24時間雨量が80mm以上であること。
- ・現年発生災害であること。
- ・受益戸数が農地1戸以上、農業用施設2戸以上であること。
- ・復旧工事費が40万円以上であること。

（補助率、負担割合）

- ・農地（通常）：国50%，残50%の8割市負担，2割受益者負担
- ・農業用施設（通常）：国65%，残35%市負担

（復旧状況）

**市単独農地災害復旧事業補助金**

本事業は、団体等が行う国庫補助の対象とされない10万円以上40万円未満の農地災害復旧事業について、農家負担の軽減と農業経営基盤の安定を図るため、予算の範囲内で補助金を交付するものです。

（交付基準）

補助対象は、団体等が行う農地災害復旧事業に要する経費とし、工法は畦畔及び埋没、流失の復旧です。畦畔については、竹柵工、土羽工とするものです。補助率は（畦畔復旧：事業費の80%以内）（埋没、流失の復旧：事業費の50%以内）です。

（復旧状況）

